

# 為替マーケット・ウォッチ（オーストラリア） ～利上げを期待するマーケット、「豪ドル高」抑制に動く中銀～

## 英欧加の金融政策転換発言が豪州にも波及

6月27日のドラギ ECB 総裁の発言をきっかけに、ECBの金融緩和策が引き締め方向に見直されるとの思惑が強まり、ユーロが急騰した。ECB関係者らはすぐにこれを否定したものの、28日には英国やカナダでも中銀総裁が金融政策の正常化に対して前向きな発言をしたことで、金融緩和姿勢を続ける日本の円安基調が鮮明化した。

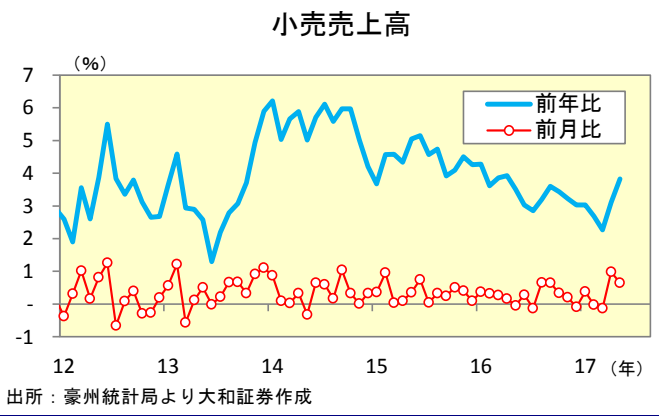
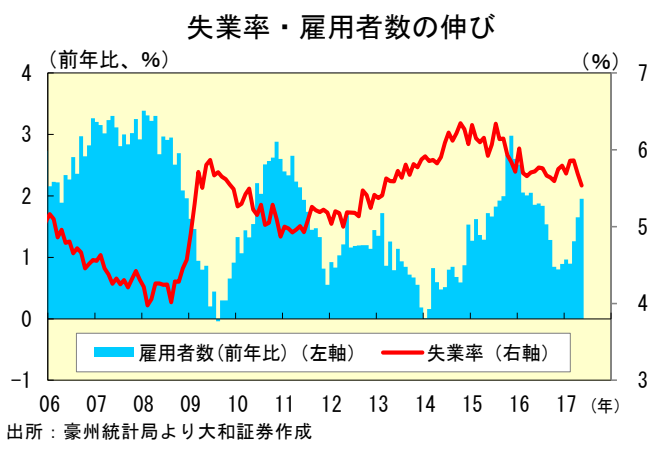
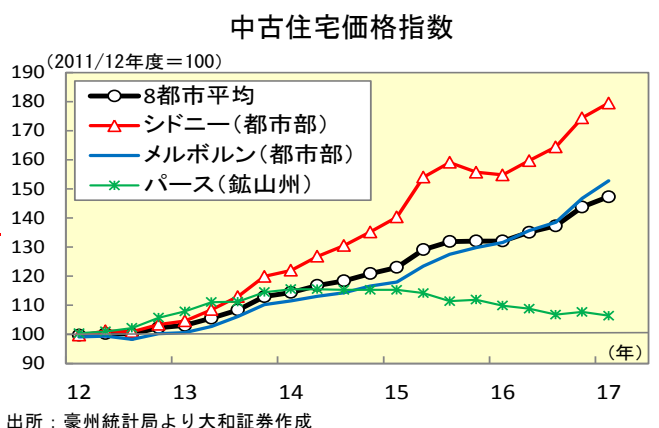
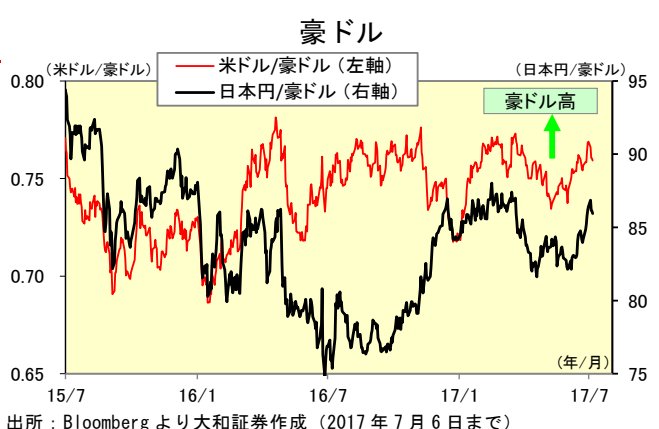
こうした中、豪州でもタカ派的な声明文が発表されるとの期待が高まり、6月初めに82円台にあった豪ドルは7月4日の声明文発表直前に86.9円と3月下旬以来の高値へ上昇した。だが、豪州準備銀行（RBA）は市場予想通り金利据え置きを発表すると共に、声明文のトーンは変わらなかったため、豪ドルは発表から30分後には85.8円程度と約1円下落し、市場の期待先行からの揺り戻し相場となった。

## 年内据え置きも18年の利上げ観測台頭か

7月の声明文は、市場の期待とは裏腹に、やや慎重なトーンが示された。前月の声明文に含まれた「豪州経済は今後数年間で緩やかに回復し3%超の成長率に達する見通し」が削除されるとともに、家計消費の抑制要因として、実質賃金の低い伸び率に、高水準の家計債務が加えられた。

一方、住宅市場や労働市場については、足元でさらに強含んだにも関わらず、前月の見方から変更されなかった。1-3月期中古住宅価格指数は前年比+11.5%へと上昇し、中でも最も抑制したいシドニーなど都市部で加速している。5月の失業率は5.5%と予想以上に改善し、雇用者数は増加基調にある。小売売上高も4月の前年比+3.1%から5月の同+3.8%へ回復した。今後、新年度政府予算に盛り込まれた医療や教育分野への歳出増などが労働環境の改善に繋がり、労働市場は底堅く推移しよう。

ハーパーRBA理事は6日、利上げが迫りつつあるとのシグナルを送ることで「今、馬を驚かせる」理由はないと発言。早急な政策転換を織り込む市場を制した。6月には資源価格の軟化局面も見られた為、豪州の利上げ観測が強まることで豪ドル高が進行し、景気回復が遅れるリスクを回避したいとのRBAの思惑が浮き上がってこよう。RBAは引き続き「据え置き」姿勢を維持しようが、景気が緩やかに回復し、世界的に政策見直しの機運が高まる中で、豪州も中立的な金融政策へ修正する動きは次第に強まるだろう。18年には「利上げ」可能性が高まるとみており、豪ドルは17年末から18年にかけて上値を迫る展開となろう。（山田 雪乃）



本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30% 以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および運用管理費用（信託報酬）等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号  
 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、  
 一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

#### 【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計 5% 超保有しているとして大量保有報告を行っている会社は以下の通りです。（平成 29 年 6 月 15 日現在）

大末建設(1814) イテケン(1847) シンデン・ハイテックス(3131) 日本ヘルスケア投資法人(3308) ケー・エフ・シー(3420) ケイアイスター不動産(3465) 大江戸温泉リゾート投資法人(3472) ウイルプラスホールディングス(3538) コーエーテックモホールディングス(3635) ドリコム(3793) データセクション(3905) ダブルスタンダード(3925) ビーグリ(3981) 神島化学工業(4026) 日本ビグメント(4119) ダイキアクシス(4245) テイクアンドギブ・ニーズ(4331) ノザワ(5237) 東邦運船(5707) 東京製鋼(5981) リンクバル(6046) ウィルグループ(6089) 日進工具(6157) 日本ビラー工業(6490) 三相電機(6518) トレックス・セミコンダクター(6616) エレコム(6750) アドバンテスト(6857) ヘリオステクノホールディング(6927) エノモト(6928) 太陽誘電(6976) アストマックス(7162) GMOクリックホールディングス(7177) トランザクション(7818) 大興電子通信(8023) マネーパートナーズグループ(8732) 大和証券オフィス投資法人(8976) 日本賃貸住宅投資法人(8986) セレスポ(9625) 帝国ホテル(9708) 学究社(9769) パーカーコーポレーション(9845) (銘柄コード順)

#### 【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、平成 28 年 7 月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

淺沼組(1852) ヨシムラ・フード・ホールディングス(2884) アクティビア・プロパティーズ投資法人(3279) SIA 不動産投資法人(3290) イオンリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) BEENOS(3328) トーセイ・リート投資法人(3451) ケネディクス商業リート投資法人(3453) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) ケイアイスター不動産(3465) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) コメダホールディングス(3543) デファクトスタンダード(3545) 単才ツ田中(3547) パロックジャパンリミテッド(3548) スシローグローバルホールディングス(3563) ドリコム(3793) シルバーエッグ・テクノロジー(3961) エイトレッド(3969) マクロミル(3978) ユーザーローカル(3984) 竹本容器(4248) リクルートホールディングス(6098) 日産(6543) 旅工房(6548) GameWith(6552) ルネサスエレクトロニクス(6723) キーエンス(6861) リンガーハット(8200) 大塚共立銀行(8361) イオンフィナンシャルサービス(8570) オリックス不動産投資法人(8954) グローバル・ワン不動産投資法人(8958) 大和証券オフィス投資法人(8976) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) ファイズ(9325) レノバ(9519) (銘柄コード順)

本資料は、投資の参考となる情報提供のみを目的としたものです。投資に関する決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。本資料は、当社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断で、今後、予告なしに変更されることがあります。